

# 2019年12月期 第2四半期 決算説明会

2019年8月28日

サカタインクス株式会社

## 1. 2019年12月期 第2四半期実績

## 2. 2019年12月期 通期予想と今後の計画

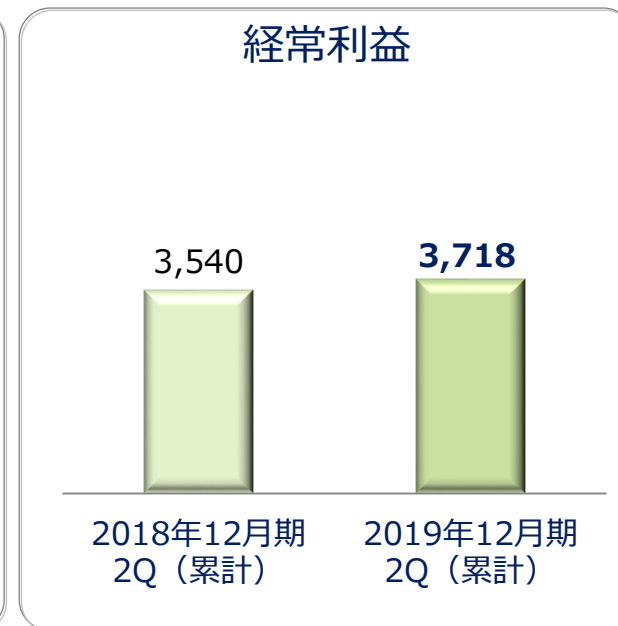
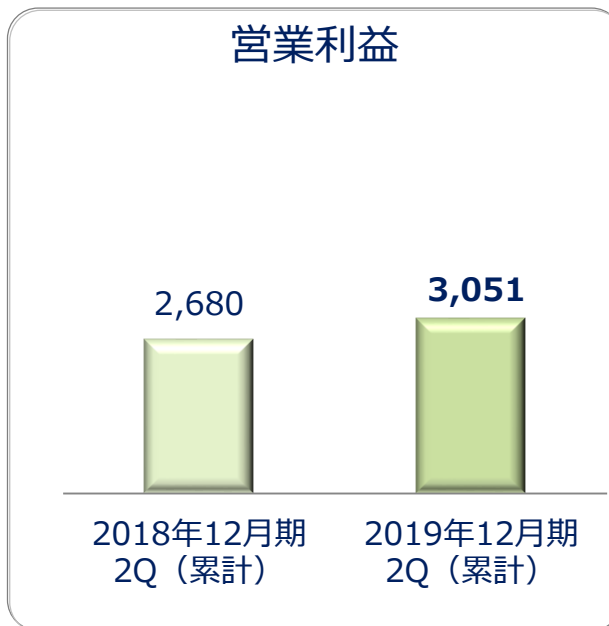
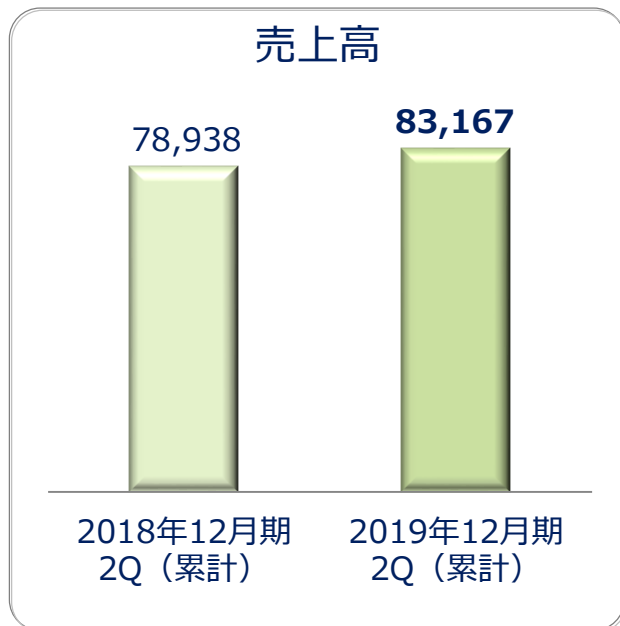
本資料に記載されている将来の計画数値、種々の施策は2019年8月28日現在で入手可能な情報に基づき、当社の経営者が判断したものでございますが、今後の経済情勢、事業環境等により変化することもあり、計画数値、種々の施策を確約したり、保証するものではありません。

# 1. 2019年12月期 第2四半期実績



# 2019年12月期 第2四半期（累計）連結業績

(単位：百万円)



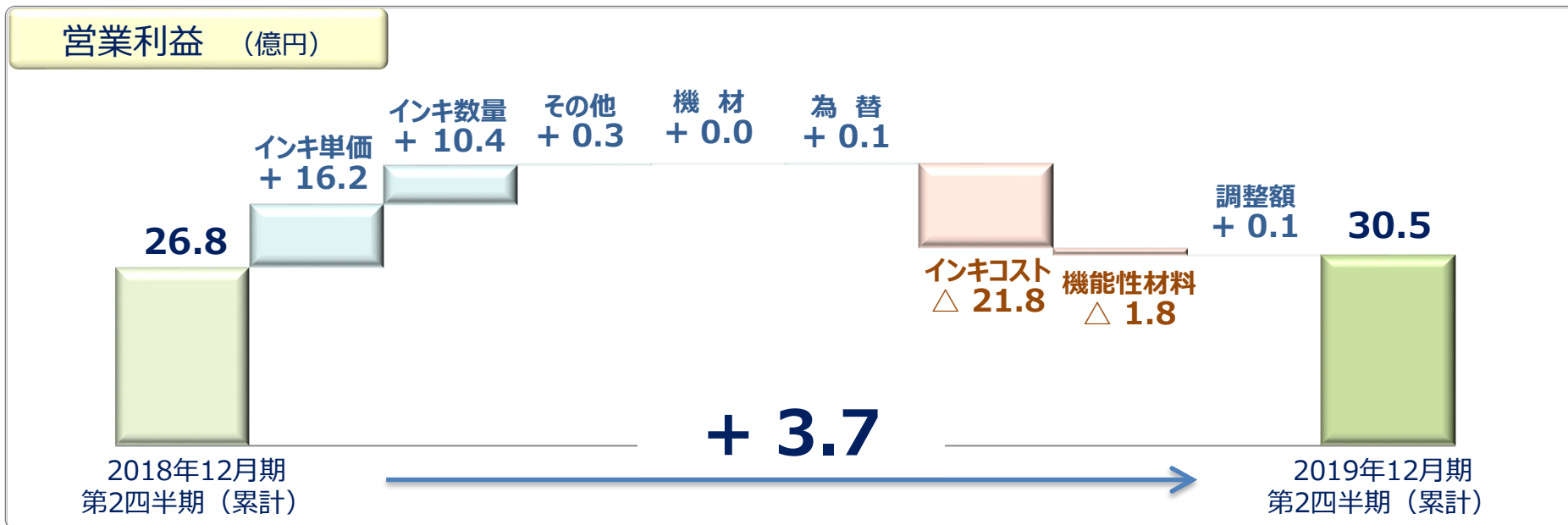
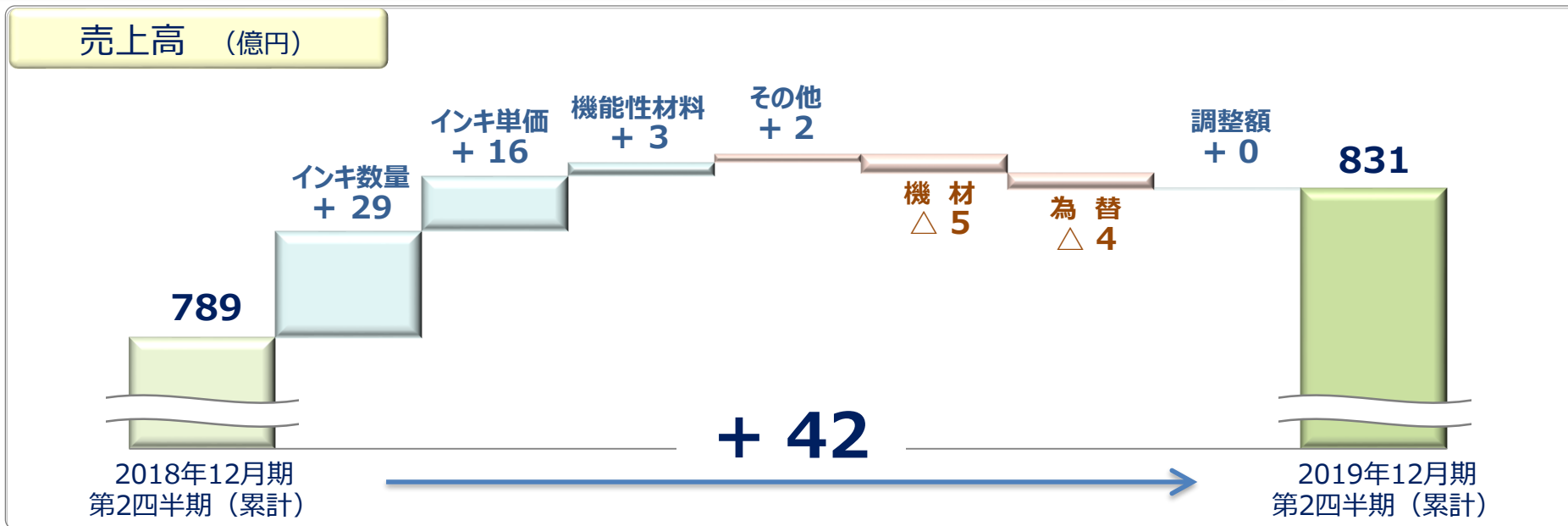
(単位：百万円)

	2018年12月期 2Q (累計)		2019年12月期 2Q (累計)					
	金額	売上高比率	金額	売上高比率	増減額	増減率	為替換算 影響額	為替影響 排除後増減率
売上高	78,938		<b>83,167</b>		4,228	5.4%	△479	6.0%
営業利益	2,680	3.4%	<b>3,051</b>	3.7%	371	13.9%	15	13.3%
経常利益	3,540	4.5%	<b>3,718</b>	4.5%	177	5.0%	20	4.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,609	3.3%	<b>2,386</b>	2.9%	△223	△8.5%	22	△9.4%

期中レート(USドル) 108.68円

**110.05円**

# 2019年12月期 第2四半期(累計) 前年同期比 要因別増減



# 2019年12月期 第2四半期（累計）セグメント別 売上高・営業利益

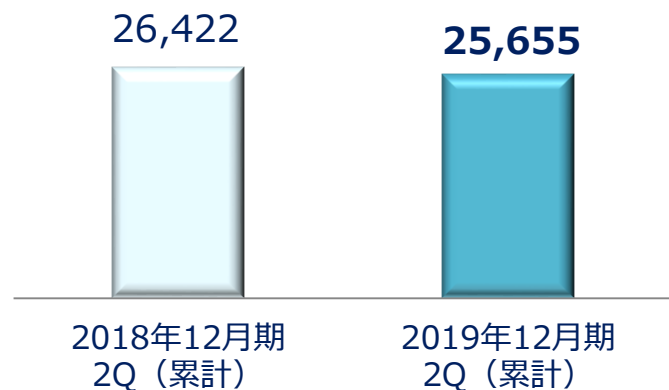
（単位：百万円）

		2018年12月期 2Q（累計）	2019年12月期 2Q（累計）		
			金額	金額	増減額
売上高	印刷インキ・機材（日本）	26,422	<b>25,655</b>	△766	—
	印刷インキ（アジア）	15,499	<b>17,384</b>	1,885	△428
	印刷インキ（米州）	22,114	<b>24,271</b>	2,157	282
	印刷インキ（欧州）	4,656	<b>4,994</b>	338	△271
	機能性材料	5,987	<b>6,321</b>	333	△58
	報告セグメント計	74,680	<b>78,628</b>	3,948	△476
	その他	8,106	<b>8,353</b>	247	—
	調整額	△3,848	<b>△3,815</b>	33	△3
	合計	78,938	<b>83,167</b>	4,228	△479
営業利益	印刷インキ・機材（日本）	356	<b>266</b>	△89	—
	印刷インキ（アジア）	699	<b>1,138</b>	438	△15
	印刷インキ（米州）	625	<b>932</b>	306	13
	印刷インキ（欧州）	△215	<b>△371</b>	△155	14
	機能性材料	702	<b>522</b>	△179	2
	報告セグメント計	2,168	<b>2,488</b>	320	14
	その他	176	<b>206</b>	30	—
	調整額	335	<b>356</b>	21	1
	合計	2,680	<b>3,051</b>	371	15

※今期より関係会社であったタイとブラジルを連結子会社化しました。

# 2019年12月期 第2四半期（累計）印刷インキ・機材（日本）

## 売上高（百万円）



+

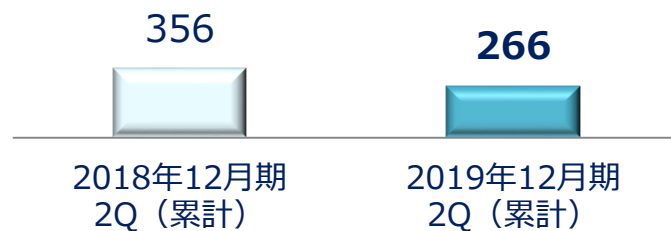
- 食品・飲料用途の安定した需要（軟包材用グラビア）

-

- 天候不順による生鮮食品用途の需要減（段ボール用フレキソ）
- デジタル化進展に伴う需要減や印刷用紙の供給不足（新聞・オフセット）  
（印刷製版用材料、印刷製版関連機器）

	増減額（百万円）	増減率（%）
前年同期比	△766	△2.9

## 営業利益（百万円）



+

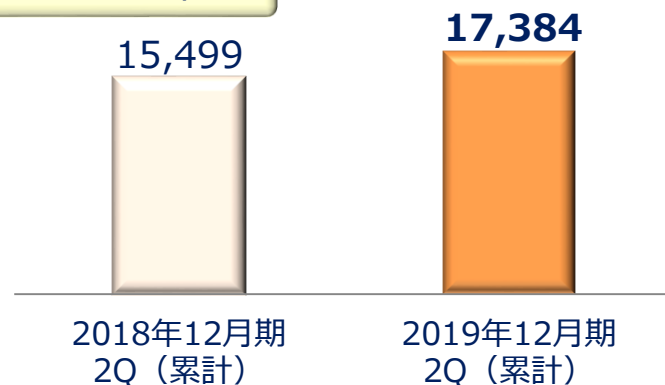
- 販売価格の改定
- 経費削減

-

- 原材料価格の上昇

	増減額（百万円）	増減率（%）
前年同期比	△89	△25.2

## 売上高（百万円）



+

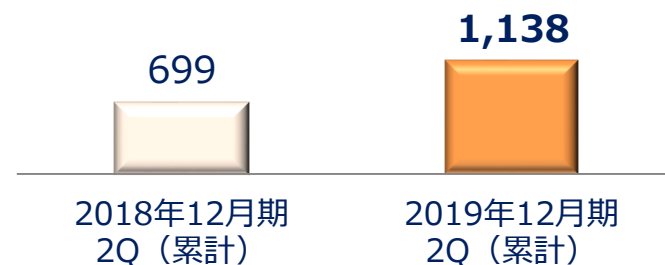
- グラビア販売数量の増加（インド・ベトナム）
- オフセットインキ、新聞インキ堅調
- 新規連結（タイ）

-

- 円高による為替換算の影響

	増減額（百万円）	増減率（%）
前年同期比	<b>1,885</b>	12.2
為替影響排除後	<b>2,313</b>	14.9

## 営業利益（百万円）



+

- 印刷インキ全般 販売数量の増加
- 販売価格の改定
- 新規連結（タイ）

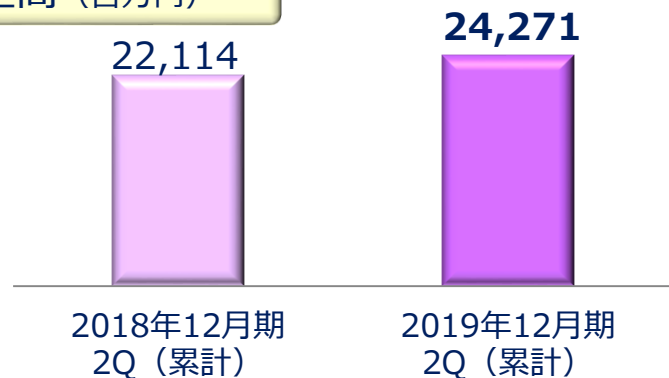
-

- 原材料価格の上昇

	増減額（百万円）	増減率（%）
前年同期比	<b>438</b>	62.7
為替影響排除後	<b>454</b>	65.0



## 売上高（百万円）



+

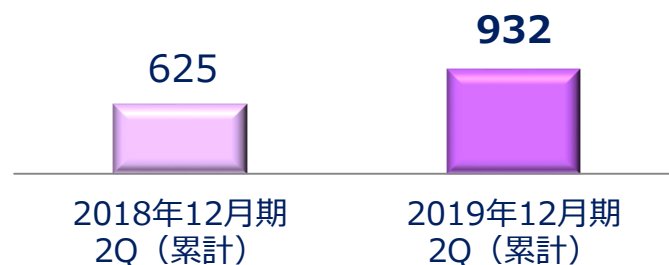
- 販売数量の増加  
(フレキソ・グラビア・缶用・UV)
- 新規連結（ブラジル）

-

- 印刷市場縮小による需要減  
(オフセット)

	増減額（百万円）	増減率（%）
前年同期比	<b>2,157</b>	9.8
為替影響排除後	<b>1,874</b>	8.5

## 営業利益（百万円）



+

- 販売数量の増加  
(フレキソ・グラビア・缶用・UV)
- 新規連結（ブラジル）
- 販売価格の改定

-

- 原材料価格の上昇

	増減額（百万円）	増減率（%）
前年同期比	<b>306</b>	49.0
為替影響排除後	<b>292</b>	46.8

## 売上高（百万円）



+

➤ 販売数量の増加（グラビア・缶用）

-

➤ 円高による為替換算の影響

	増減額（百万円）	増減率（%）
前年同期比	<b>338</b>	7.3
為替影響排除後	<b>609</b>	13.1

## 営業利益（百万円）



+

➤ 販売数量の増加（グラビア・缶用）

-

➤ 原材料価格の高騰  
➤ 販売数量増加に伴う人件費や外注費の増加

	増減額（百万円）	増減率（%）
前年同期比	Δ <b>155</b>	-
為替影響排除後	Δ <b>169</b>	-

## 売上高（百万円）

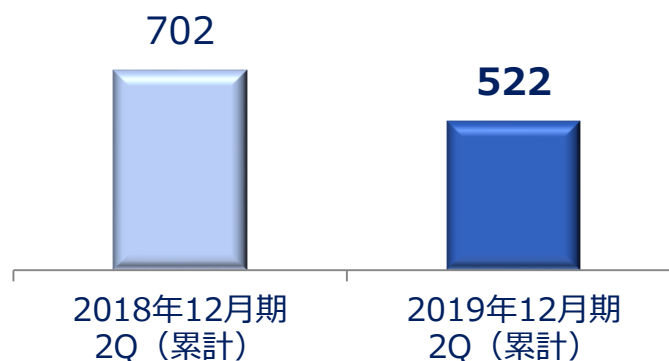


+

- 販売堅調  
（UVインクジェットインキ、トナー  
カラーフィルター用顔料分散液）

	増減額（百万円）	増減率（%）
前年同期比	<b>333</b>	5.6
為替影響排除後	<b>392</b>	6.6

## 営業利益（百万円）



+

- 販売堅調  
（UVインクジェットインキ、トナー  
カラーフィルター用顔料分散液）

-

- 原材料価格の上昇などコスト増加による  
利益率低下

	増減額（百万円）	増減率（%）
前年同期比	△ <b>179</b>	△25.6
為替影響排除後	△ <b>189</b>	△26.0

# 2019年12月期 第2四半期（累計）連結貸借対照表の主な増減

(単位：億円)

科目	2018年 12月31日現在	2019年 6月30日現在	増減
現金・預金	71	77	5
売上債権	465	470	5
流動資産	757	780	22
固定資産	697	677	△19
資産合計	1,454	1,457	2
仕入債務	318	308	△9
短期借入金	104	87	△16
流動負債	492	467	△24
長期借入金	73	83	10
固定負債	188	205	16
負債合計	680	673	△7
自己資本 ※	743	739	△3
非支配株主持分	30	44	14
純資産合計	773	784	10
負債・純資産合計	1,454	1,457	25
期末レート (USD円)	111.00円	107.79円	

## 借入金合計

2018年12月末 177億円  
2019年6月末 171億円

## 自己資本比率

2018年12月末 51.1%  
2019年6月末 50.7%

※ 自己資本 = 株主資本合計 + その他の包括利益累計額合計

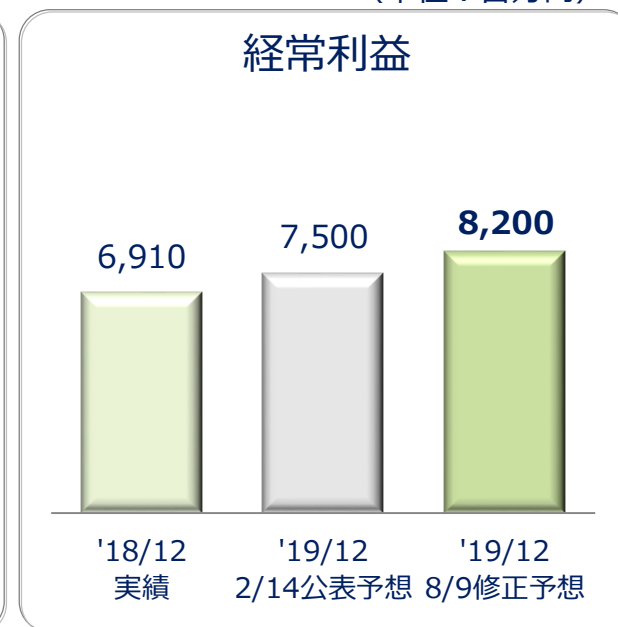
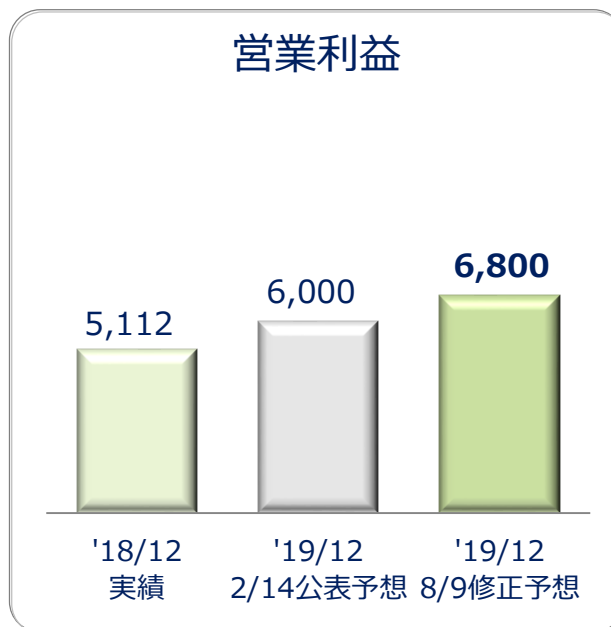
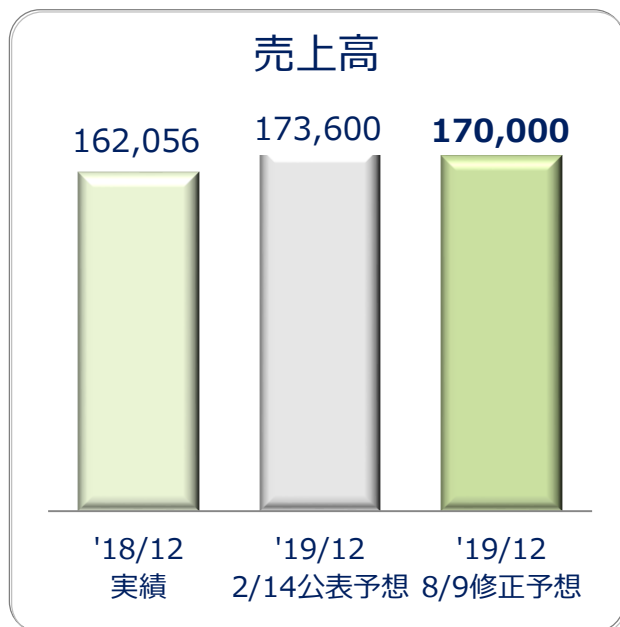
(単位：百万円)

科目	期別 2018年12月期 2Q（累計） (2018.1.1~2018.6.30)	2019年12月期 2Q（累計） (2019.1.1~2019.6.30)
営業活動によるキャッシュ・フロー	916	<b>3,056</b>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,549	△ <b>2,317</b>
財務活動によるキャッシュ・フロー	△411	△ <b>1,553</b>
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,065	<b>7,447</b>

## 2. 2019年12月期 通期予想と今後の計画



(単位：百万円)



(単位：百万円)

	2018年12月期	2019年12月期 2/24公表予想	2019年12月期 8/9修正予想			
	金額	金額	金額	前期比	当初予想比	
売上高	162,056	173,600	<b>170,000</b>	7,944	4.9%	△3,600
営業利益	5,112	6,000	<b>6,800</b>	1,688	33.0%	800
経常利益	6,910	7,500	<b>8,200</b>	1,289	18.7%	700
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,692	5,000	<b>5,250</b>	558	11.9%	250
期中レート(USドル)	110.43円	110.00円	<b>109.00円</b>			

# 2019年12月期 通期業績予想 セグメント別 売上高・営業利益

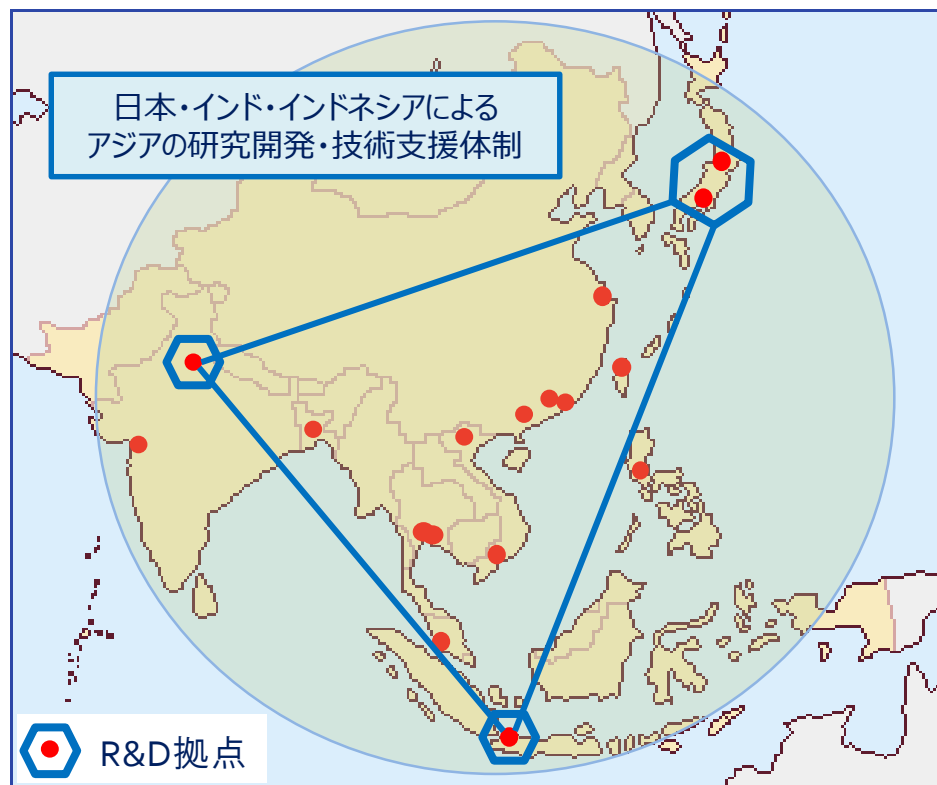
(単位：百万円)

		2018年12月期 金額	2019年12月期 予想		
			金額	増減額	為替換算影響額
売上高	印刷インキ・機材（日本）	54,950	<b>53,313</b>	△1,438	－
	印刷インキ（アジア）	32,156	<b>36,190</b>	4,033	△1,008
	印刷インキ（米州）	44,957	<b>48,503</b>	3,546	△602
	印刷インキ（欧州）	9,321	<b>9,921</b>	600	△594
	機能性材料	12,185	<b>13,264</b>	1,079	△141
	報告セグメント計	153,571	<b>161,390</b>	7,819	△2,346
	その他	16,335	<b>16,442</b>	106	－
	調整額	△7,851	<b>△7,832</b>	19	－
合計	162,056	<b>170,000</b>	7,944	△2,346	
営業利益	印刷インキ・機材（日本）	1,125	<b>1,055</b>	△72	－
	印刷インキ（アジア）	1,529	<b>2,581</b>	1,052	△67
	印刷インキ（米州）	992	<b>1,737</b>	745	△20
	印刷インキ（欧州）	△791	<b>△690</b>	102	36
	機能性材料	1,222	<b>1,094</b>	△128	△5
	報告セグメント計	4,078	<b>5,778</b>	1,700	△56
	その他	390	<b>363</b>	△27	－
	調整額	643	<b>659</b>	16	－
合計	5,112	<b>6,800</b>	1,688	△56	

※今期より関係会社であったタイとブラジルを連結子会社化しました。



# 成長するアジア市場での販売拡大



## アジアにおける当社グループの強み

- 製品開発から現地生産まで行える体制の構築
- 中級～高級品パッケージをターゲットに展開
- アジアのネットワークを活かした販売拡大
- グループシナジーによる原材料コストの削減  
(グローバル調達)
- 地域密着型製品の展開および技術サービスの充実

## アジアの印刷インキの市場規模

出所：Smithers Pira  
(日本除く)

高いGDP成長率と人口増などによる  
印刷インキの需要増加

(単位：千トン)

2012年	...	2016年	...	2018年
773	...	970	...	1,057

## アジアの主要拠点

出所：国連、JETRO (2018年)

インド (ニューデリー)



人口：約13億人  
GDP成長率：6.8%

インドネシア (ジャカルタ)



人口：約2.6億人  
GDP成長率：5.2%

ベトナム (ホーチミン)



人口：約9,500万人  
GDP成長率：7.1%

タイ (バンコク)



人口：約6,900万人  
GDP成長率：4.1%

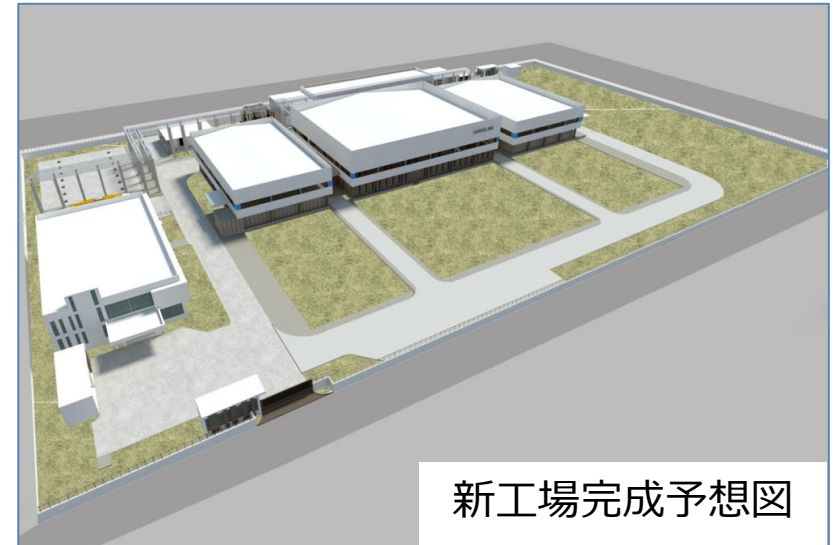
バングラデシュ (ダッカ)：新工場建設地



人口：約1.6億人  
GDP成長率：7.9%

## SAKATA INX (BANGLADESH) PRIVATE LIMITED

- 所在地 : Meghna Industrial Economic Zone (MIEZ)  
メグナ産業経済特区 (首都ダッカ市郊外)
- 土地面積 : 20,241.71㎡
- 事業内容 : パッケージ用インキの製造・販売
- 完工予定 : 2020年12月
- 建設内容 : 製造棟、倉庫棟、オフィス棟など設置



## バングラデシュ人民共和国

- 面積 : 14.7万km<sup>2</sup> (日本の約4割)
- 人口 : 約1.6億人 (2018年)
- 首都 : ダッカ
- 言語 : ベンガル語





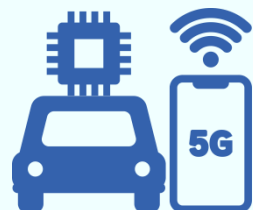
## 地球環境保護

- ・海洋プラスチック問題
- ・低炭素型社会（省エネ）



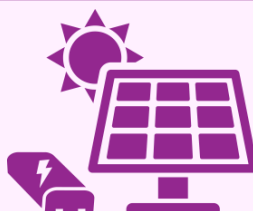
## インクジェット 技術

- ・少量多品種化
- ・鋼板・成形材料への無版印刷化



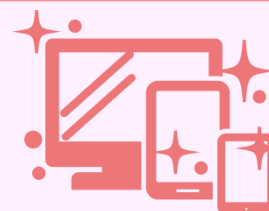
## モビリティ デバイス

- ・低炭素排出型自動車製造
- ・自動運転 電動化



## エネルギー

- ・再生可能エネルギー発電素材
- ・二次電池用素材



## 光学・ディスプレイ

- ・高色域再現（BT.2020規格）
- ・タッチパネル汎用化
- ・センサー

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

## 二酸化炭素排出量 50%削減

※燃焼・二酸化炭素



**廃棄物削減**

- ・インクジェット印刷 (水性/UVタイプ)

**循環型プラスチック 構築・実現**

- ・ガスバリア剤
- ・リサイクル対応フィルム
- ・剥離材料

**地球温暖化ガス 排出抑制**

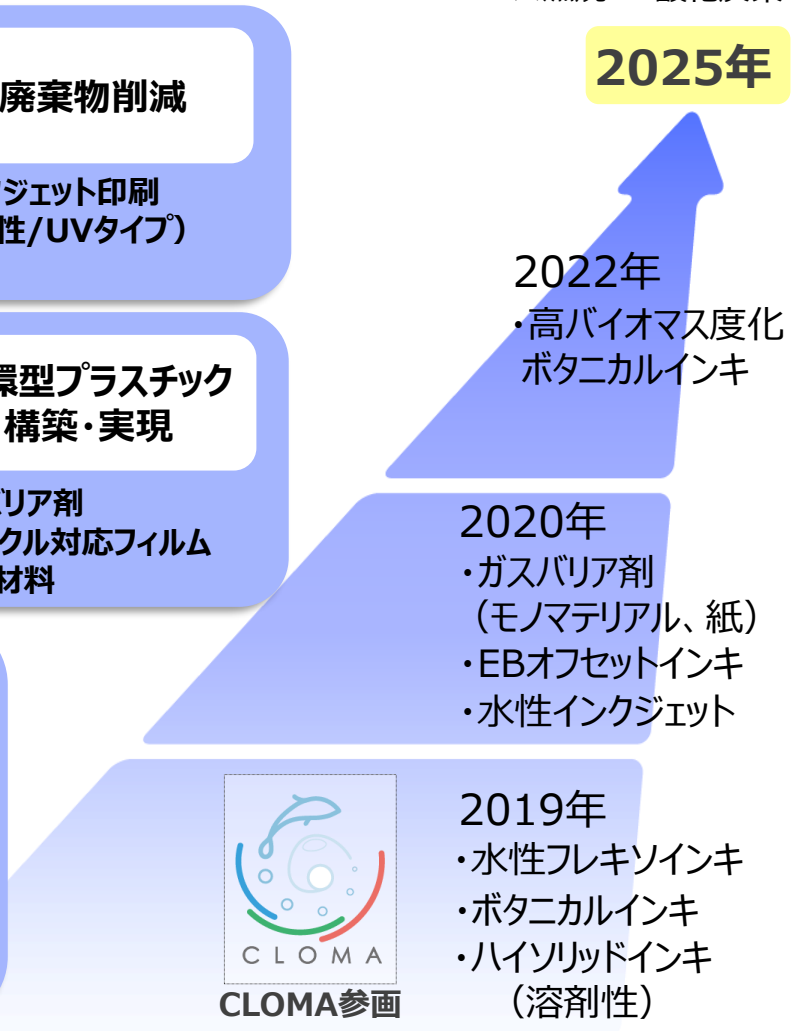
- ・低炭素排出型印刷システム
- ・UV・EB硬化型インキ
- ・「ポタニカルインキ®」シリーズ

**食品ロス削減**

- ・ガスバリア剤 「エコステージ®」シリーズ
- ・防湿コート 「ブライトーン®」シリーズ
- ・レイバリア剤

**海洋汚染対策 (廃プラ、マイクロプラスチック)**

- ・植物由来樹脂
- ・生分解素材

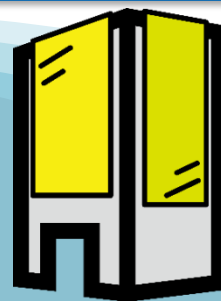




紙媒体  
水性



Tシャツ  
水性

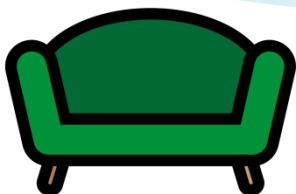


サインディスプレイ  
溶剤性/UV

グラフィックアーツ分野・情報メディア用途 から 家庭製品・工業製品へ  
インクジェット技術による事業領域の拡大

水性

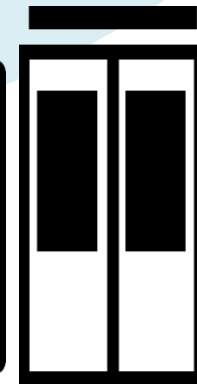
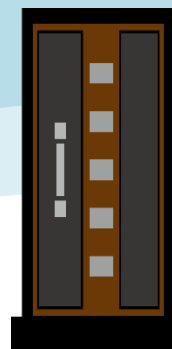
✓ ホームテキスタイル



ホームインテリア・ファニチャーなど

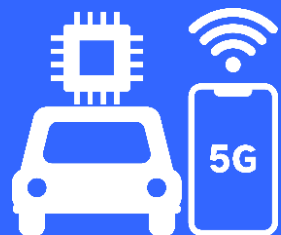
水性/UV/EB

✓ 建築材料/家電



鋼板・プラスチック・木材を用いた、家電・建材・家具など

## 各種新規機能性材料



### モビリティ・デバイス

- ・電子基板回路材料
- ・成型品加飾材料

(炭素型・金属型配線素材)  
(ボディ・内装用着色インキ)



### エネルギー

- ・再生可能エネルギー材料
- ・二次電池用素材

(次世代型PV素材)  
(カーボン材料分散体)



### 光学・ディスプレイ

- ・タッチパネル用材料
- ・ディスプレイ省電力材料
- ・反射防止材料
- ・スマホガラス割れ防止材料
- ・高色域再現材料

(透明絶縁材料)  
(高屈折材料)  
(低屈折材料)  
(マイクロクラック防止剤)  
(量子ドット)



# 今後の設備投資計画

完工

予定

## イギリス

- ▶ 缶用インキ設備増強 ('19年末完工予定)

## 中国 (広東省茂名)

- ▶ オフセットインキ第2工場建設 ('21年完工予定)

## 北米 (ウィスコンシン)

- ▶ パッケージ用インキ設備増強 ('20年完工予定)

## 日本 (大阪)

- ▶ 研究棟の拡張・充実 ('20年完工予定)

## スペイン

- ▶ パッケージ用インキ設備増強 ('19年末完工予定)

## 北米 (イリノイ)

- ▶ 研究所の拡張・充実 ('19年5月完工)

## バングラデシュ

- ▶ パッケージ用インキ新工場建設 ('20年完工予定)

## タイ

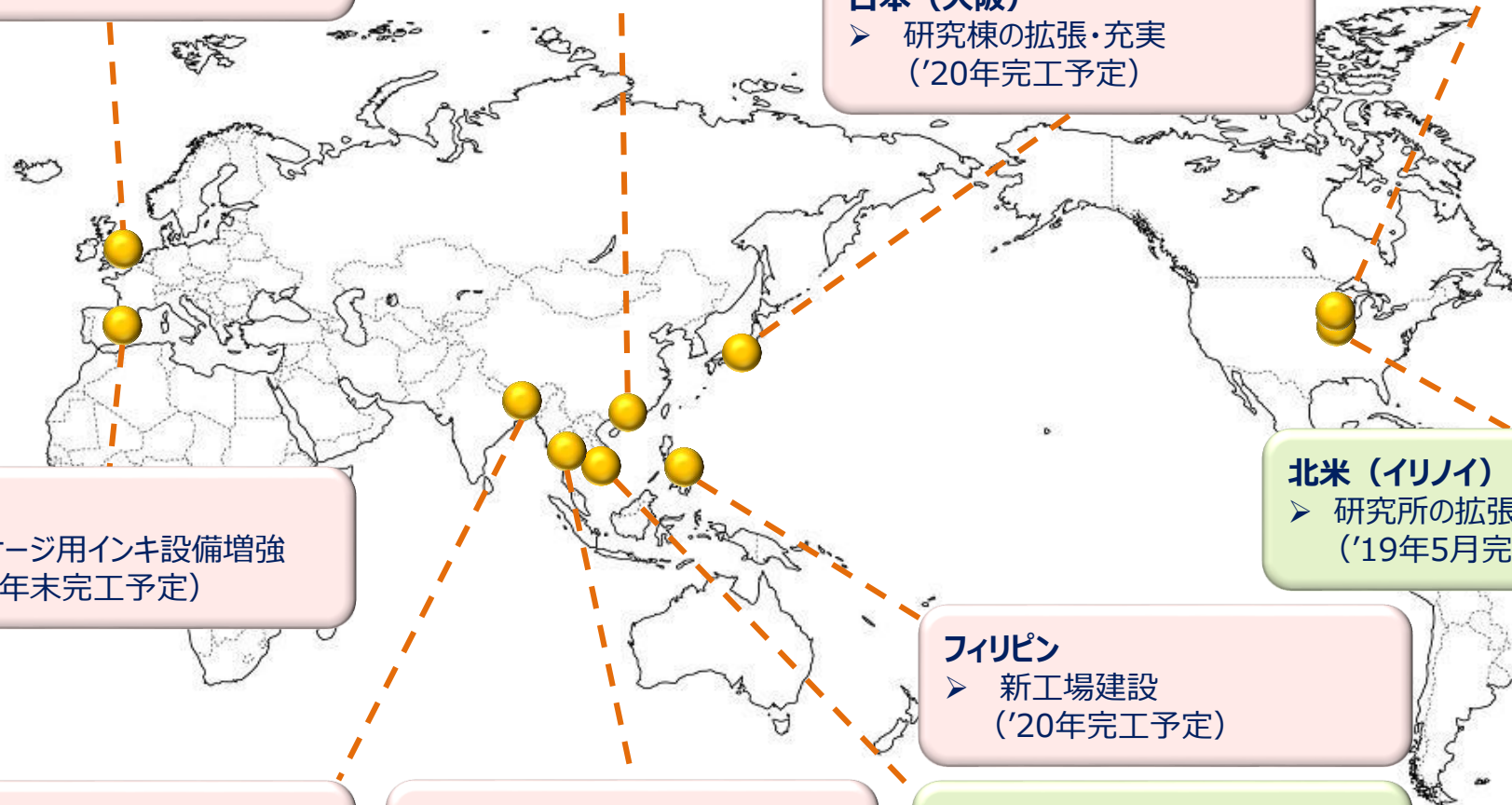
- ▶ パッケージ用インキ設備増強 ('20年完工予定)

## フィリピン

- ▶ 新工場建設 ('20年完工予定)

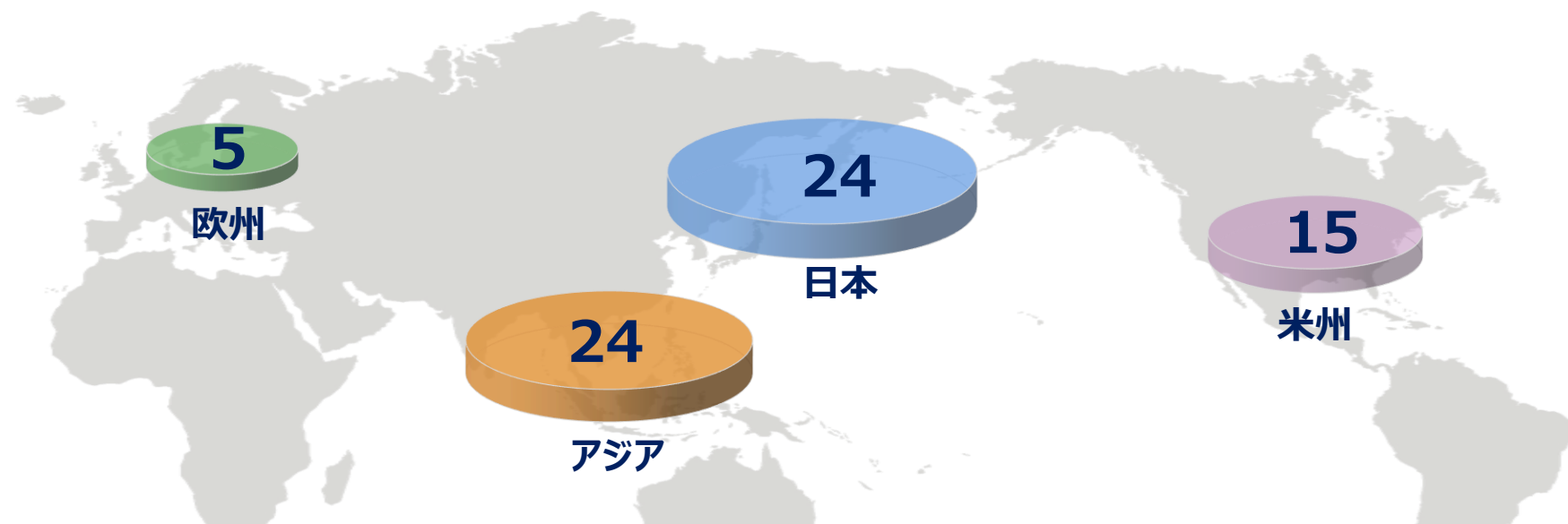
## ベトナム (ホーチミン)

- ▶ パッケージ用インキ第2工場建設 ('19年7月完工)



# 2019年12月期 地域別設備投資額（非連結含む）

（単位：億円）



地 域	2017年12月期	2018年12月期	2019年12月期予定
日 本	26	38	24
ア ジ ア	9	12	24
米 州	13	14	15
欧 州	2	3	5
合 計	50	66	67
減 価 償 却 費	38	42	44

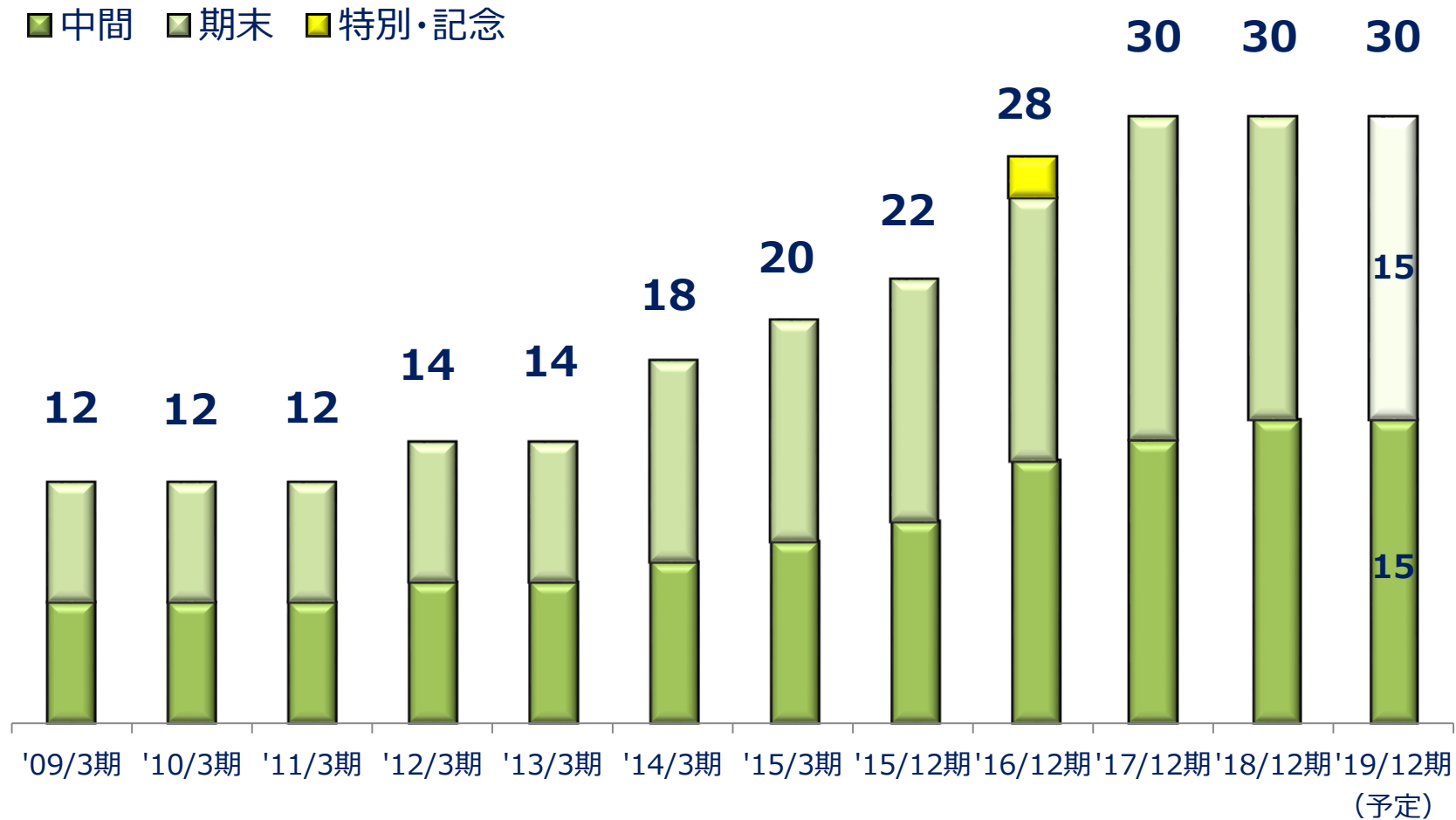


# 1 株当たり配当金の推移

## <配当方針>

- 安定的な利益還元
- 連結配当性向20%前後～30%前後

(単位：円)



# 【ご参考】ESG（環境・社会・ガバナンス）に関する取り組み

## E 環境

- 環境基本理念・方針、環境マネジメント体制
- 二酸化炭素排出量、廃棄物および大気汚染物質排出量の削減、水質汚濁防止、生物多様性の保全
- 環境配慮型製品の展開  
(環境マークの例) ※当社オリジナルマーク含む



ボタニカル  
インキマーク



バイオマス  
マーク



インキグリーン  
マーク



ノンVOC  
インキマーク



植物油  
インキマーク

- S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数に選定  
炭素効率性第1十分位
- 再生可能エネルギーの導入  
(滋賀工場に太陽光発電所を設置)



指数のロゴ



太陽光第一発電所



太陽光第二発電所

### ➤ 内部統制システム

## S 社会

- 労働環境
  - ・ 時間外労働削減に向けて、労働環境の改善  
(労働時間管理の徹底、「ノー残業デー」の実施など)
  - ・ 年次有給休暇の取得促進  
(全社平均年間取得率50%以上の維持、  
年休取得の促進期間設定など)
  - ・ 次世代育成に関する支援
- 労働安全衛生
  - ・ 国内（4工場）  
OSHMS認定取得、T P Mアドバンスト特別賞を受賞
  - ・ 海外  
OHSAS18001/ISO45001認証取得（5ヶ国）  
T P M優秀賞を受賞（米国のカンザス工場）

## G ガバナンス

### ➤ コーポレート・ガバナンス体制 〈意思決定・業務執行体制〉

- ・ 取締役会（取締役7名（社外取締役2名含む））
- ・ 執行役員制度（2018年3月導入）
- ・ 指名・報酬委員会（2018年12月設置）
- ・ インターナショナル・アドバイザリー・ボード（2015年6月設置）
- ・ CSR委員会を最上位の委員会とし、その下に各種委員会を設置

### 〈監査体制〉

- ・ 監査役会設置会社
- ・ 監査役会（監査役4名（社外監査役2名含む））

### ➤ 健康管理

### ➤ 社会・地域への貢献

- 倫理行動基準、  
内部通報制度、個人情報保護

# SAKATA INX...

Visual Communication Technology



<お問い合わせ先>

サカタインクス株式会社 広報・I R室

TEL : 03-5689-6601 FAX : 03-5689-6622

E-MAIL : [inx-pri@inx.co.jp](mailto:inx-pri@inx.co.jp)